

評価基準

審査項目	審査内容	配点	
1. 本業務の趣旨 との整合性	①業務目的の 理解度	・本業務の目的や内容を十分に理解しているか。 ・仕様書の内容を理解し、適切に提案がなされているか。	10
	②業務に必要な基本的知識・技術力	・本業務内容に関する幅広い知見や情報収集能力を有しているか。 ・全国の中央卸売市場をとりまく環境や課題を認識しているか。 ・多方面の視点からの検討、高度な情報収集・分析能力に基づく提案になっているか。 ・提案は簡潔明瞭で容易に理解できるようにまとめられているか。	20
2. 業務の遂行能力	③業務の実施体制	・本業務の遂行にあたって、十分な人員及び実施体制や適正に執行でき得る役割分担が提案されているか。 ・本業務に適した業務経験者が配置されているか。 ・市場再整備案の立案能力を有している人を配置しているか。	15
	④業務の実施方針	・業務の実施方針、実施手順が明確で適切に示されているか。 ・実現可能な業務スケジュールが具体的に記載されているか。 ・提案内容は具体的で実現性はあるか。	15
	⑤業務スキル	・プレゼン能力・コミュニケーション能力はあるか。 ・市及び市場関係者の意見を反映させながら業務を適切に統括できる能力を有しているか。	10
3. 創意工夫	⑥創意工夫	・本業務における独自性やアイデアがみられるか。 ・本業務に有益であるノウハウや具体的なコスト削減につながる提案がなされているか。	10
4. 業務実績	⑦業務実績	・本業務と同種業務（卸売市場における基本構想・基本計画）の実績を有しているか。 ※同種業務とは、名称にかかわらず、卸売市場の再整備に関する基本構想や基本計画、これに類する整備計画の作成支援業務をいう。	10
5. 提案価格	⑧提案価格	・10点×最低の提案価格/提案者の提案価格 ※点数の算出に当たっては、小数点第1位以下を切捨て。	10
評価合計点		100	

(注) 審査点数の平均が60点を下回る提案は特定しない。